



新作は「百物語」 来年3月横浜で上演

怪しい影の正体は……!?

What is “百物語”

おもに江戸時代に流行した怪談会の形式。100国語辞書によれば「夜、数人が集まって順番に怪談を語り合う遊び。ろうそくを100本立てておいて、1話終わるごとに1本ずつ消していく、100番目が終わって真っ暗になったとき、化け物が現れるとされたもの」。古くから数々の文豪がとりあげたほか、現代でも漫画、舞台、映画、ゲーム等のモチーフとして幅広く親しまれています。

2018年に「河の童」を発表して以来4年ぶりの新作人形劇は「百物語」。構成・演出は振付家・ダンサーの白神ももこ(モモンガ・コンプレックス)さん。

横浜市のみでの上演となりますが、地の利を活かし多種多様なパフォーマーを客演に迎えます。人形劇でありながら人形劇の枠を超えたデフ・パペの新境地にご期待ください。

◆会場：KAA T神奈川芸術劇場
(横浜市中区)大スタジオ

◆上演日程：
2022年3月18日(金)〜21日(月祝)

来年3月に発表するデフパペの新作が始動しました。新作は「百物語」を題材に、年明けの本稽古に向けて、ミーティング、ワークショップ(以下WS)をやりながら少しずつ進めています。

5月に第1回目のWS、7月はじめに第2回目のWSを行いました。

第1回目では、身の回りのモノを使って自己紹介したり、会話したり、最後はそれらを身にまといパレードをしました。

第2回目は、紙と影が主題でした。紙は印刷される前の新聞紙で、薄いグレーの身体になじみやすい素材です。最初は各自がこの紙と仲良くなる試み。手は使わず、足で載ったりねじったり立体的に形を変えたり身にくっけたり。次はグループに分かれて紙とヒトが対峙したまま自由に動くという実験。紙を動かす人と身体を動かす人の組み合わせで色々な表現が出てきました。影は江戸時代の人が考えたお座敷芸の影絵遊びを試しました。当時の人の身体能力の高さに感服。

創作にあたって念頭にあるキーワードのひとつが「けはい」。これは「気が「這／延う」、一面に広がる」ことが元の意味のようです。感覚で捉える舞台を作るには、まず役者の身体から感覚を発信しなくては成立しなさそうです。これって役者の根本的なことですが、怠惰な自分に活を入れている今日このごろです。

鈴木文

3ヶ月に一度のこんには

近況、あれやこれや

◆4月29日、川崎市(アルテリオ小劇場)にて「河の童」を上演。終演後には演出家と人形美術家によるアフタートークも実施しました。作品に込められた思いにふれて、「河の童」の世界をよりディープに楽しんでもらえたのではないのでしょうか。

◆「河の童」は6月12日、東京都江戸川区(小松川さくらホール)でも上演しました「日々これ制作 参照」。

◆また、ゴールデンウィークには香川県東かがわ市(とらまる座)にて「一寸法師」を4日間にわたり上演。恒例の「お楽しみ交流会」はコロナ禍に対応した特別バージョン「一寸法師人形をつくってみよう」でお送りしました。上演の間にはとらまる座に集まった他劇団の方々や意見交換ができる時間もあり、久々の旅公演は充実したものでなりました
【客演メンバーの言葉 参照】。



→おたのしみ交流会でつくった「一寸法師人形」。おもいをつけると宙返りもできる！

客演メンバーの言葉

中嶋秀人さん

まるで日本むかしばなしの世界にタイムスリップしてしまっただかのような景色。そこにドラや太鼓の音が鳴り響き、一寸法師の大冒険が始まる。長年愛され続けてきたデフ・パペットシアター・ひとみの「一寸法師」の世界に私も入り込ませていただきました。

私は今までに映像や舞台での芝居の経験は多少あったが、人形劇は初挑戦であった。

ろう者と聴者で共につくる人形劇には、「聞こえる」「聞こえない」とは関係なく人形劇が持つ視覚的な魅力が存分に盛り込まれていた。それに加え、手話や声での台詞、楽器の音、振動なども活かされていた。たとえ言葉が伝わらなくても、命の吹き込まれた人形が繰り広げる人形劇は世界共通のコミュニケーション手段となり得ることを感じた。

そんな素敵な人形劇の世界に飛び込むにあたり、当初は私にこれができるのだろうかという不安もあった。しかし、メンバーの方々が優しく丁寧に「ご指導ください」、ゴールデンウィークには無事に香川県の人形劇場とらまる座の舞台に立つことができました。

人形劇のプロの世界に触れたことは貴重かつ新鮮な体験だった。また、ワンボックスカーにメンバーの方々と同乗したひとみ座から香川県までの長い道のりはなんと「旅」という言葉が似合うもので、様々な日本の景色に触れて名物に舌鼓し、ワクワクしたのも良い思い出である。

デフ・パペットシアター・ひとみの皆様、たいへん貴重な経験をさせていただき本当にありがとうございました。



【略歴】ドラマ「ドクターX」やCM「エバラ黄金の味」に出演。手話を通じて俳優業にも取り組む。社会福祉士や保育士等の資格を持つ。前橋市出身。

日々
これ
制作



中西優樹

6月12日に東京都江戸川区の小松川さくらホールで「河の童」の公演を行いました。

東京23区内での「河の童」の公演は初めてとなり、コロナの影響もあってどれだけのお客様が来てくださるか不安でしたが、150人に近いたくさんの方々に見てもらうことができました。

東京都は新型コロナウイルスの感染者が増えていることもあり、なかなか観劇が難しい状況にあつたかと思えます。東京都で行われる演劇の公演にも中止・延期になった公演が少なくはないようです。そんな状況の中、集客にご協力いただいた皆様、実際に「観劇いただいた皆様、本当にありがとうございました」。

「河の童」はこれまで北は北海道 南は九州といったように全国各地で公演を続けてきましたが、意外にも東京や関東圏での公演はまだ多くありませんでした。

関東にお住まいの方でもデフ・パペの人形劇を観たい方、観る機会さえあればファンになつてくださる方もたくさんいると思います。

今後は地方でも公演を考えながら、関東圏の方のために関東での公演も増やしていきたいです！

まずは来年の新作に向けて準備をし、関東の方やそれに留まらない多くの方々に新作を観てもらえるよう頑張っていきます。

おしらせ掲示板

ご支援のお願い

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、デフ・パペットシアター・ひとみの昨年度以降の上演の多くが延期または中止となり、また、依然として先行きの見えない状況が続いています。

今後の継続的な劇団活動のため、みなさまのご支援を賜りたく存じます。ご支援方法についての詳細は、デフ・パペットの企画運営を行う（公財）現代人形劇センターのホームページをご参照ください。

今後の公演・ワークショップ情報

カオニャオ(ラオス)×デフ・パペットシアター・ひとみ(日本)

ろう者の参加する人形劇団による 共同ワークショップ Part2 in 日本

2019年からスタートしたプロジェクトです。
今回は感染症の拡大を受け、
ラオス-日本をオンラインで繋ぎ新たな可能性を探ります。

スケジュール

- ・9月6日(月)～17日(金)
共同ワークショップ／ひとみ座スタジオ
- ・9月18日(土)
成果発表会／川崎市国際交流センター(一般公開)

新作 百物語

2022年3月18日(金)～21日(月・祝)
KAAT神奈川芸術劇場 大スタジオ

演出: 白神ももこ(モモンガ・コンプレックス)

※新型コロナウイルスの感染拡大状況などに応じて、予定が変更になる場合がございます。最新の情報はデフ・パペのホームページよりご確認ください。

おもな公演・ワークショップ

「河の童」

- ・9月23日 佐倉市(千葉県)
- ・11月27日 草加市(埼玉県)

「一寸法師」

- ・10月1日 富山県立富山聴覚特別支援学校★
- ・11月21日 川の博物館(埼玉県寄居町)
- ・2月21日 国立市立国立第八小学校(東京)★

「稲むらの火」

- ・11月6日 和歌山市(和歌山県 国民文化祭)

「はこ/BOXES じいちゃんのオルゴール♪」

- ・11月10日 東村山市立南台小(東京)★
- ・11月12日 茨城大学教育学部附属特別支援学校★
- ・11月29日 富津市立環小(千葉)★
- ・11月30日 千葉市立院内小★
- ・12月1日 千葉市立花見川中★
- ・12月6日 下妻市立豊加美小(茨城)★
- ・12月8日 坂東市立逆井山小(茨城)★
- ・12月9日 常陸太田市立里見小/中学校(茨城)★
- ・12月12日 袖ヶ浦市(千葉県)
- ・12月14日 青梅市立友田小(東京)★
- ・12月16日 調布市立飛田給小(東京)★
- ・1月22日 つくば市(茨城県)

★は学校公演です。

メール配信のご案内

メールでのデフニュース・その他公演情報の受信をご希望の方は、お手数ですが

- ①アドレス deaf_hp@puppet.or.jp までメール
- ②ホームページのお問い合わせフォーム

のいずれかの方法にて

- ・氏名
- ・ご住所
- ・デフニュースメール配信希望の旨

を本文にご記載のうえ、お知らせください。

◆役者募集中!◆

【仕事の概要】

全国での人形劇の公演・ワークショップなど

【条件等】

- ・ろう者、聴者は問いません
- ・手話でお話をするのが好きな方
もしくは手話に興味のある方
- ・年齢・入団日は応相談 詳しくはデフ・パペのHPにて!



★デフパペ友の会★

デフ・パペットシアター・ひとみでは
【友の会】の会員を募集しています。

- ・年会費
個人会員 1500円
ペア会員 2500円

・特典
デフパペ公演割引
グッズお買いものチケット
デフパペニュースお届け
オリジナルお誕生日カード